

畑作主要作物・たまねぎなどの害虫防除に

ゲットアウト[®] WDG

適用拡大

害虫追加

「だいす」の「コガネムシ類」、
「フタスジヒメハムシ」等

使用方法(無人航空機による散布)

「だいす」の「マメシンクイガ」
「ばれいしょ」の「ナストビハムシ」
「てんさい」の「ヨトウムシ」
「キャベツ」の「アオムシ」

*詳細は裏面でご確認ください。



効きつづけるチカラ、
ますます使いやすく。



ナストビハムシ



カメノコハムシ



ヨトウムシ



ジャガイモヒゲナガアブラムシ



ネギアザミウマ

畠作主要作物・たまねぎなどの害虫防除に

ゲットアウト[®]WDG

有効成分:シペルメトリル……9.0%

殺虫剤分類 3A

医薬用外劇物



特長

優れた防除効果

使いやすいWDG製剤

高濃度少量散布

畠作主要作物の各種害虫に対して優れた速効性と十分な残効性を発揮します。

通常の水和剤に比べ粉立ちが少なく、使用者の安全性に配慮した製剤です。

また、非常に溶けやすい製剤のため、予約の必要がなく、作業の省力化も可能です。

てんさいのヨトウムシに750倍・25ℓ/10aで適用があり、ブームスプレーヤーを用いた高濃度少量散布が可能です。

適用作物・害虫と使用方法

※印は本剤およびシペルメトリルを含む農薬の総使用回数 [2024年10月現在(色字は、2024年7月24日適用拡大)]

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期(収穫前)	使用方法	総使用回数※
てんさい	ヨトウムシ	750(★)	25ℓ/10a	14日前まで	散布	4回以内
	カメノコハムシ	2000~3000	100~300ℓ/10a		無人航空機による散布	
	テンサイトイハムシ			7日前まで	散布	
	ヨトウムシ	24	0.8ℓ/10a		無人航空機による散布	
ばれいしょ	アブラムシ類	2000~3000	100~300ℓ/10a	21日前まで	散布	2回以内
	ナストビハムシ	48	1.6ℓ/10a		無人航空機による散布	
	ナストビハムシ	24	0.8ℓ/10a		散布	
	ナストビハムシ	48	1.6ℓ/10a		無人航空機による散布	
にんじん	アブラムシ類	3000	100~300ℓ/10a	7日前まで	散布	3回以内
麦類	ヨトウムシ				散布	
アブラムシ類	3000~4000	60~150ℓ/10a	散布			
とうもろこし	カメムシ類				散布	
やまといも	アブラムシ類			前日まで	散布	5回以内
豆類(種実、ただし、だいすきを除く)	アブラムシ類				散布	
だいす	アブラムシ類				散布	
アブラムシ類	カメムシ類				散布	
アワヨトウ	コガネムシ類			7日前まで	散布	3回以内
アワノメイガ	ダイズクキタマバエ				無人航空機による散布	
アワノメイガ	フタスジヒメハムシ				散布	
アワノメイガ	マメシンクイガ				無人航空機による散布	
あずき	アブラムシ類			14日前まで	散布	5回以内
カメムシ類	ノメイガ類				散布	
マメホソクチゾウムシ					無人航空機による散布	
えだまめ	アブラムシ類				散布	
だいこん	アブラムシ類			7日前まで	散布	3回以内
かぼちや	アブラムシ類				無人航空機による散布	
ごぼう	ヨトウムシ				散布	
たまねぎ	アブラムシ類				散布	
キヤベツ	アオムシ	2000~3000	100~300ℓ/10a	前日まで	散布	3回以内
アスピラガス	ヨトウムシ	3000	100~500ℓ/10a		散布	
からしな(種子)		48	1.6ℓ/10a		散布	
		96	3.2ℓ/10a		散布	
		100~300ℓ/10a	14日前まで			

使用方法:散布(★てんさいの750倍散布の場合はブームスプレーヤー等の少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の地上液剤散布装置を使用する)

使用上の注意事項〈抜粋〉



- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- ボルドー液と混用する場合は使用直前に混合してください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ってください。
 - ① 敷布は各散布機種の散布基準に従って実施してください。
 - ② 敷布にあっては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③ 敷布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - ④ 敷布薬液の飛散によって自動車やカラートタンクの塗装等に影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
 - ⑤ 敷布終了後は次の事項を守ってください。
 - a 使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄してください。
 - b 機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- 蜜に長期毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、蜜に付着するおそれのある場所では使用しないでください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ① ミツバチの巣箱及びその周辺にからないようにしてください。無人航空機による散布でそれらに飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
 - ② 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 小児の手の届く所には置かないでください。● 空袋・空容器は圃場に放置せず適切に処理してください。

06R10J24G34:OG

2024年10月作成

農業・肥料に関する
総合情報サイト[=農力]や
各種SNSはござ
る

〒103-6020 東京都中央区日本橋2丁目7番1号